

## 学会誌等(査読有)

- 1 Sasaki,H.(2020) An investigation of blended learning in at-home and in-school education of information ethics using tablet PCs. *Journal of Physics: Conference Series*, Volume 1280, Issue 3
- 2 佐々木弘記(2009) アクション・リサーチを位置付けた教員研修で行われる反省的思考の特徴ー教育センターにおける長期研修カリキュラムの改善・実施・分析を通してー. *日本教師教育学会年報*, 18, 128-137.
- 3 佐々木弘記(2008) 教育センターにおけるグループモデレーションを用いた研修プログラムの開発と試行. 佐々木弘記, *教育実践論集*, 9, 兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科, 23-32
- 4 佐々木弘記(2005) 教員研修におけるeラーニングと集合研修のブレンディングに関する一考察. *日本教育工学会論文誌* / *日本教育工学雑誌*, 28(sup.), 125-128
- 5 佐々木弘記(2004) 評価の統一を図るモデレーションプログラムの開発と評価. *日本教育工学会論文誌* / *日本教育工学雑誌*, 27(sup.), 13-16

## 大学紀要等

- 1 佐々木 弘記・齊藤佳子・伊藤智里・河原智美・原田眞澄・池田隆英(2021) 項目反応理論等のテスト分析の手法を用いた「保育士試験」の分析原稿. *中国学園紀要*, 20, 123-129
- 2 Sasaki,H.(2020) Trial of a Workshop Adapting Single/Double loop Learning for Nursery Student Teachers. *Chugokugakuen Journal*, 19,1-10
- 3 佐々木弘記(2020) 小学校算数の「正多角形」におけるロボットカーを用いた試行錯誤を取り入れたプログラミング教育の試行. *中国学園紀要*, 19, 111-118
- 4 Sasaki,H.(2019) Proposal to Practice Education for Sustainable Development in the Period for Integrated Studies to Penetrate Schools in Japan. *Chugokugakuen Journal*, 18, 13-19
- 5 佐々木弘記・榎尾真佐枝・坂田季穂・上岡仁・池田隆英(2019) 「反省的实践家としての保育士」の専門的力量向上を目指したワークショップの開発と試行. *中国学園紀要*, 18, 141-147
- 6 Sasaki,H.(2018) Developing a Procedure to Assist Student Teachers to Recognize gains in Their Practical Knowledge During Teaching Practice. *Chugokugakuen Journal*, 17, 11-16
- 7 佐々木弘記(2018) タブレットを用いた親子による家庭学習と学校での道徳授業とのブレンド型授業に関する研究. *中国学園紀要*, 17, 141-147
- 8 Sasaki,H.(2017) A Discussion of Teaching Method in Moral Instruction and a Lesson Practice to Educate Students in Information Ethics. *Chugokugakuen Journal*, 17, 1-7
- 9 佐々木弘記(2017) 「理科教育法」における実践的指導力の育成を目指した小学校理科の模擬授業に関する一検討. *中国学園紀要*, 16, 177-183
- 10 Sasaki,H.(2016) A Student Teacher Training Program Renewal and an Analysis of Practical Instructional Competence of the Student Teachers. *Chugokugakuen Journal*,15,1-8
- 11 佐々木弘記(2016) タブレット型PCに組み込む情報モラル教育用コンテンツとしてのモラルジレンマ資料の検討. *中国学園紀要*, 15, 101-110
- 12 Sasaki,H.(2015) Development and Evaluation of a Teaching Material using a Moral Dilemma Story. *Chugokugakuen Journal*, 14, 23-29
- 13 佐々木弘記(2015) 「専門職としての教師」の具体像の検討と小学校教育実習の課題ー反省的实践家としての専門的力量形成を目指してー. *中国学園紀要*, 14, 153-161
- 14 Sasaki,H.(2014) A Study on Coaching to Develop School Principals' Professional Competence as Reflective Practitioners. *Chugokugakuen Journal*, 13, 47-56
- 15 佐々木弘記(2014) “Teaching for Understanding”の導入が我が国の理科教育へ及ぼす影響. *中国学園紀要*, 13, 141-145

## 学部紀要等

- 1 佐々木弘記(2022) 役割取得能力獲得の前提となる幼児の視点移動能力の育成を目指したプログラミング教育の工夫ープログラミングカーに小型カメラを取り付けてー. *中国学園大学子ども学部教職課程研究論文集*, 5, 63-78

- 2 佐々木弘記(2021) 総合的な学習の時間の内容としてのSDGs(持続可能な開発のための目標)を取り入れる方法の一提案. 中国学園大学子ども学部教職課程研究論文集, 4, 143-156
- 3 佐々木弘記(2021) 教職科目「理科教育法」に導入した「一人1実験」の成果と課題-新型コロナウイルス感染症への対応策として. 中国学園大学子ども学部教職課程研究論文集, 4, 157-166
- 4 佐々木弘記(2021) 教育実践の省察を支援する方略としてセルフスタディ-セルフスタディの先行事例を採り上げて-. 中国学園大学子ども学部教職課程研究論文集, 4, 133-142
- 5 佐々木弘記・齊藤佳子(2020) 小学校家庭科におけるプログラミング教育のための教材開発の可能性に関する一検討. 中国学園大学 子ども学部教職課程研究論文集, 3, pp.171-180
- 6 佐々木弘記(2019) 小学校理科「電気の利用」の学習からプログラミング学習へ移行する際のロボットの活用に関する一検討. 中国学園大学 子ども学部教職課程研究論文集, 2(2), pp.205-210
- 7 佐々木弘記(2019) 教育実習生が省察を通して獲得した実践的知識を見出すことができる手続きの開発~Deweyの探求の過程を援用して~, 中国学園大学子ども学部教職課程研究論文集, 2(2), pp.161-172
- 8 佐々木弘記・田淵康江(2018) 保育所・幼稚園と小学校とをつなぐ教育課程の工夫に関する一提案. 中国学園大学 子ども学部教職課程研究論文集, 2(1), pp.11-18
- 9 佐々木弘記・宮地功(2018) 道徳科におけるタブレットPC持ち帰りによる家庭学習の状況に関する一考察~情報モラルを題材としたブレンド型学習の実践を通して~, 中国学園大学子ども学部教職課程研究論文集, 2(1), pp.211-220
- 10 佐々木弘記・田淵康江(2018) 保育者・教育者の実践的知識を明らかにするセルフスタディ~ジョン・ロックランの理論と実践を手掛かりに~, 中国学園大学 子ども学部教職課程研究論文集, 2(1), pp.175-184
- 11 佐々木弘記・田淵康江(2017) 教育実習生の反省的実践家としての専門的力量形成を支援する方法に関する一検討. 中国学園大学 子ども学部教職課程研究論文集, 1, pp.295-300
- 12 佐々木弘記・溝田知茂(2017) 小学校体育科において求められる反省的実践家としての教師像. 中国学園大学 子ども学部教職課程研究論文集, 1, pp.359-366
- 13 佐々木弘記・小森順子(2017) 体験的な活動や問題解決的な学習を道徳科の授業に取り入れる際の留意点. 中国学園大学 子ども学部教職課程研究論文集, 1, pp.353-358
- 14 近藤勲・佐々木弘記・光藤悦子(1985) 映像情報に対する認知の差異-教育学部学生と他学部学生を対照群として, 岡山大学教育学部研究集録 (68), pp.53-61

#### 大学以外の紀要等

- 1 佐々木弘記(2009) 教職員の職能発達を促す校長による教育的サポートに関する研究-教員研修機関での勤務経験がある3人の現役校長へのヒアリングを通して-, 岡山県総合教育センター研究紀要第2号2008年度研究番号08-03, pp.1-21
- 2 佐々木弘記(2006) 教育活動の改善に役立つ校内研究の手法に関する一提案, 岡山県教育センター研究紀要第267号, pp.1-23
- 3 佐々木弘記(2004) 評価の客観性を高めるモデレーションプログラムの開発と評価, 岡山県教育センター研究紀要第248号, pp.1-23
- 4 佐々木弘記(2002) ポートフォリオ評価に関する研究, 岡山県教育センター研究紀要第229号, pp.1-31

#### その他の論文等

- 1 佐々木弘記(2021) 小学校教職科目「理科教育法」における一人1模擬授業の実践と評価. 日本科学教育学会研究会研究報告, 35(7), pp.1-4
- 2 佐々木弘記(2020) 幼児教育における視点移動能力の育成を目指したプログラミング教育の試行. 日本科学教育学会研究会研究報告, 34(9), pp.31-34
- 3 佐々木弘記(2018) 「Computational Thinking」と小学校算数の「正多角形」を題材としたプログラミング教育の試行. 日本科学教育学会研究会研究報告, 32(9), pp.15-18
- 4 佐々木弘記(2017) 小学校理科の模擬授業に対する学生の自己評価と相互評価. 日本教育工学会研究報告集, 日本科学教育学会研究会研究報告, 31(7), pp.45-48
- 5 佐々木弘記・福島理恵(2017) 小学校理科の模擬授業に対する学生の自己評価と相互評価. 日本教育工学会研究報告集, 日本科学教育学会研究会研究報告, 30(8), pp.63-66

- 6 佐々木弘記(2016) 情報モラルを扱う道德の時間に用いられる指導法の検討. 日本教育工学会研究報告集, JSET16-3, pp.33-38
- 7 松尾彩加・佐々木弘記(2015) 動画投稿サイトへのアップロードを題材にしたモラルジレンマ教材の開発～道德の時間における情報モラル教育の実践～. 日本科学教育学会研究会研究報告, 29(8), pp.53-56
- 8 中島瑠美・佐々木弘記(2015) 学校掲示板への書き込みを題材にした情報モラル指導用教材の開発～「心の働きの相反性」の克服をねらいとして～. 日本科学教育学会研究会研究報告, 29(8), pp.49-52
- 9 杉原篤典・佐々木弘記(2015) 携帯ゲーム機を題材とする既存の映像教材を用いた情報モラル指導法の工夫～「3種の知識」に基づく指導法を適用して～. 日本科学教育学会研究会研究報告, 29(8), pp.45-48
- 10 川井健・佐々木弘記(2015) 流星群に関する児童の素朴概念を転換する指導法の工夫～地球の公転軌道上の塵や氷と地球とのモデルを用いて～. 日本科学教育学会研究会研究報告, 29(8), pp.61-64
- 11 安達大将・佐々木弘記(2015) 月食の見え方に関する視点移動を支援するためのビデオカメラの活用. 日本科学教育学会研究会研究報告, 29(8), pp.65-68
- 12 佐々木弘記(2013) ハーバード教育学大学院が提唱するTeaching for Understanding を日本の理科教育へ導入する際の課題. 日本科学教育学会研究会研究報告, 27(4), pp.5-8
- 13 佐々木弘記・土屋新太郎・福岡明弘(2004) 評価の客観性を高める評価実例集とモデレーションプログラム. 日本教育工学会研究報告集 2004(3), pp.53-60
- 14 片山淳一・佐々木弘記(2004) デジタルコンテンツを活用した授業設計に関する一検討. 日本教育工学会研究報告集 2004(3), pp.5-10
- 15 佐々木弘記(2003) 社会的構成主義を指向した授業のデザイン. 日本教育工学会研究報告集 2003(3), pp.1-4
- 16 佐々木弘記・土屋新太郎(2003) 目標に準拠した評価の評価方法に関する研究Ⅰ. 日本教育工学会研究報告集 2003(1), pp.43-50
- 17 佐々木弘記・石井聡(2001)「教育の情報化」を支援する提示型コンテンツに関する研究—授業における学習指導用ソフトウェアの活用場面を想定して, 日本教育工学会研究報告集 01(4), pp.23-28
- 18 佐々木弘記(2001)2005年の授業をデザインするための調査研究Ⅱ, 日本教育工学会研究報告集 01(4), pp.17-22
- 19 佐々木弘記(2001)再生刺激法を用いた総合的な学習の時間の評価に関する研究, 日本教育工学会研究報告集 01(3), pp.43-48
- 20 佐々木弘記(1999)情報通信ネットワーク活用した教員研修と遠隔授業の試行と評価, 日本教育工学会研究報告集99(4), pp.25-32
- 21 佐々木弘記・桑元康則・浅野彰彦(1997) 生涯学習施設におけるインターネット関連講座の試行と評価(1), 日本教育工学会研究報告集 (JET97-6), pp.1-6
- 22 近藤勲・古市裕一・平松茂・原範幸・瀬崎強一・佐々木弘記・松下文夫(1997) 多地点テレビ会議システムを用いた教育相談システムの実用化の一検討, 日本教育工学会研究報告集 (JET97-4), pp.9-16
- 23 佐々木弘記・桑元康則・石井昌樹(1997)インターネット上でのバーチャル科学館の開設とその試行, 日本教育工学会研究報告集 (JET97-3), pp.79-84

#### 学術書、概説書、翻訳書、教科書執筆等

- 1 J.ロックラン[監修・原著]武田信子[監修・解説]小田郁代・齋藤眞宏・佐々木弘記[編集]『J.ロックランに学ぶ教師教育とセルフスタディ』, 学文社, 2019
- 2 中学校理科教科書1～3年 啓林館 著作編集者, 2010

#### 学術書以外の一般書等

- 1 佐々木弘記(2018) 道徳教育における情報モラル教育の考え方, だれもが実践できるネットモラル・セキュリティ 堀田龍也・西田光昭(編), 三省堂, pp.192-193
- 2 佐々木弘記(2008) 情報セキュリティ教育用の教材開発と授業実践. 学習情報研究, 205号, pp.42-43
- 3 佐々木弘記(2007) 全ての教師のための情報モラル指導用教材の開発. 学習情報研究, 196号, pp.44-45
- 4 佐々木弘記(2005) 誌上研修! 目標準拠評価の客観性を高める. 英語教育2005年7月号, Vol.54 NO.4, pp.14-16
- 5 佐々木弘記(2005) 目標準拠評価の客観性を高める研修. 指導と評価, Vol.51, pp.27-30

#### 研究発表等(査読有)

- 1 Sasaki,H.(2021) Developing and Trialing of a Workshop to Implement Single/Double-Loop Learning for Nursery School. 45th Annual ATEE Conference (ATEE2021)(University of Warsaw, online)
- Sasaki,H., Komori J.(2021) Development of Teaching Plan of Moral Education as a Subject Matter of a Familiar Olympic Medalist. World Association of Lesson Studies International Conference 2021 (WALS2021)(Macau and Hong Kong, online),Poster
- 2 Sasaki,H.,Isao,M.(2016) What Kind of Teaching Method in Moral Instruction is Useful in Educating Students in Information Ethics? Proceedings of the 14th International Conference on Media in Education 2016.Japan Association for Educational Media Study  
pp.305-310
- 3 Sasaki,H., MatsuoA., Kawasaki Y.(2016) Is a Moral Dilemma Story Useful for Education of Information Ethics?, Proceedings of the International Symposium on Teaching, Education and Learning (ISTEL2016)(Nagoya), Full Paper, pp.154-156
- 4 Sasaki,H., Kawasaki Y.(2015) A Study on the Reflections of Student Teachers Analyzing the Descriptions of Their Journals during Teaching Practice. 9th World Association of Lesson Studies International Conference 2015 (WALS2016)(Khonkaen,Thailand),Conference Abstracts, p.42
- 5 Sasaki,H., Nakashima, R.,Kawasaki Y.(2015) Development of a teaching material for information ethics concerning to the school bulletin board to overcome ambivalence. Proceedings of the 2015 International Symposium on Education and Psychology-Fall Session (ISEP2015-Fall)(Kyoto), Full Paper, pp.99-100
- 6 Sasaki,H., Kawasaki Y.(2015) Development of a program to gain the competence of CIOs and assistant CIOs to boost 'ICT-oriented schooling'. e-CASE&e-Tech2015, (Kuala Lumpur,Malaysia), p.476
- 7 Sasaki,H., Kawasaki Y.(2014) A Suggestion to Develop a Teaching Material using a Moral Dilemma Story.International Conference of Educational Technology (ICET2014)(Seoul,Korea),p.126
- 8 Sasaki, H.,Kawasaki, Y., Yamaguchi, H.,Yamashita, H.(2009) A Study on the Using of Media which supports Problem-Selected Learning in Physical Education of Elementary School. e-case2009(Singapore) Full Paper,pp.1981-1989
- 9 Sasaki, H.,Kawasaki, Y., Yamaguchi, H.,Yamaguchi, Y.(2008) A Comparative Study of Rich-Media Presentation in e-Learning Documentary Video vs. Live-Action Video. E-Learn2008, (Las Vegas) Brief paper, pp.2275-2279
- 10 Sasaki, H.,Kawasaki, Y., Yamaguchi, H.,Yamaguchi, Y.(2008) Effectiveness of Group Moderation on the Internet for Developing Professional Assessment Skills of Teacher.World Conference on Educational Multimedia, Hypermedia and Telecommunications (ED-MEDIA 2008)(Vienna, Austria) Full Paper, pp.3531-3538
- 11

#### 研究発表等

- 1 佐々木弘記(2021)小学校理科等における「プログラミング教育用教材パッケージ」の開発と活用, 日本理科教育学会全国大会発表論文集第19号, p.349,2021
- 2 佐々木弘記(2020)「理科教育法」における「一人1実験」の実践～新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から～, 日本理科教育学会全国大会発表論文集第18号, p.281,2020
- 3 佐々木弘記・榎尾真佐枝・坂田季穂・上岡仁・池田隆英(2019)「反省的実践家としての保育士」育成を目指す指導方略の開発～実習生が作成した「保育所実習後のまとめ」の分析を通して～.日本教師学学会第20回大会(上智大学)予稿集, pp.74-74
- 4 佐々木弘記(2018) 教育実習を通して獲得した実践的知識を見出すための実習日誌の分析方法に関する一検討. 日本教育実践学会第21回研究大会(岡山理科大学)論文集, pp.130-131
- 5 佐々木弘記・齊藤真宏(2018) セルフ・スタディの可能性の探求:ジョン・ロックランの理論と実践を題材に.日本教師教育学会第28回大会(東京学芸大学)論文集,pp.86-87
- 6 佐々木弘記・宮地功(2018) ブレンド型学習におけるタブレットPC持ち帰りによる家庭学習の状況に関する一考察.日本教育工学会第33回全国大会(東北大学)講演論文集, pp.237-238

- 7 佐々木弘記(2018)各教科の学習からプログラミング学習へと移行する際の教材の検討～小学校理科「電気の利用」におけるロボットの活用～, 日本科学教育学会年会(信州大学)講演論文集, pp.281-282
- 8 佐々木弘記(2018) セルフスタディと教育センターで行われている教育研究とのメソドロジーの比較. 日本教師教育学会第27回研究大会(奈良教育大学)発表要旨集, pp.194-195
- 9 佐々木弘記・宮地功(2017) タブレット持ち帰りによる家庭と学校でのブレンド型学習についての保護者の意識に関する一検討. 日本教育工学会第33回全国大会(島根大学)講演論文集, pp.303-304
- 10 佐々木弘記(2017)タブレット持ち帰りによる家庭での学習と教室での授業とのブレンド型学習についての一検討. 日本科学教育学会年会(サンポート高松)講演論文集, pp.251-252
- 11 佐々木弘記(2017)保育・幼児教育から小学校教育へと結節するプログラミング教育. 課題研究, 日本科学教育学会年会(サンポート高松)講演論文集, pp.145-146
- 12 佐々木弘記(2016)AIの影の部分への対応—道徳教育ですべき事—. SIG-11課題研究, 日本教育工学会第32回全国大会(大阪大学)講演論文集, pp.123-126
- 13 佐々木弘記・平野貴子(2016)子ども科学体験大学における光の性質を題材としたアクティブ・ラーニング講座の開発. ポスター発表, 日本教育工学会第32回全国大会(大阪大学)講演論文集, pp.291-292
- 14 Sasaki,H.,Isao,M.(2016) Development of a moral instruction lesson for information ethics concerning copyright to overcome ambivalence. 日本教育工学会第32回全国大会(大阪大学)講演論文集, pp.1007-1008
- 15 佐々木弘記(2015) An Examination about Practical Instructional Competence of the Student Teachers. 日本教育工学会第25回全国大会(電気通信大学)講演論文集, pp.969-970
- 16 佐々木弘記・宮地功(2015) タブレット型PCに組み込む道徳の読み物資料の検討. 日本教育工学会第31回全国大会(電気通信大学)講演論文集, pp.799-800
- 17 佐々木弘記(2014) 教育実習生が実習中に直面する生徒指導上の諸問題に関する一検討～実習記録の記述における「省察」の分析を通して～. 日本教育実践学会第17回研究大会(鳴門教育大学)論文集, pp.108-109
- 18 佐々木弘記(2014) 運勢ライン法を用いた教育実習生の反省的実践家としての専門的力量向上に関する一検討. 日本教師教育学会第24回研究大会(玉川大学)発表要旨集録, pp.116-117
- 19 佐々木弘記(2014) Use of the GROW model in Coaching to Facilitate Student Teacher Reflection. 日本教育工学会第30回全国大会(岐阜大学)講演論文集, pp.917-918
- 20 佐々木弘記(2014) モラルジレンマを取り入れた読み物教材の開発～道徳の時間における情報モラル教育の実践～. 日本教育工学会第30回全国大会(岐阜大学)講演論文集, ポスター発表, pp.937-938
- 21 佐々木弘記(2014) “ Teaching for Understanding ”を導入した「水溶液とイオン」の学習. 日本理科教育学会第64回全国大会要項(愛媛大学), p.442
- 22 佐々木弘記(2014) 「パフォーマンス構成主義」を標榜する“Teaching for Understanding“ の授業モデルの特徴. 日本科学教育学会第7回研究会 & 中国支部研究発表会(島根大学)講演論文集, pp.41-46
- 23 佐々木弘記(2013) ハーバード教育学大学院が提唱するTeaching for Understanding を日本の理科教育へ導入する際の課題. 日本科学教育学会第7回研究会 & 中国支部研究発表会(岡山理科大学)講演論文集, pp.11-14
- 24 佐々木弘記(2010) 初任者研修における野外学習の実践的な指導力の向上を図る宿泊研修プログラムの開発と実践. 日本教師教育学会第20回研究大会(日本大学)発表要旨集録, pp.140-141
- 25 佐々木弘記・川崎由花・山口晴久(2008) 学生のICT活用指導力の分析. 教育システム情報学会中国支部第8回研究発表会講演論文集, pp.49-50
- 26 佐々木弘記・川崎由花・山口晴久(2008) 学生が作成した教科指導用プレゼンテーション教材のアナロジーに関する研究. 教育システム情報学会中国支部第8回研究発表会講演論文集, pp.47-48
- 27 佐々木弘記・川崎由花・山口晴久(2008) 情報モラル指導に係る三つの意識モデルと読み物教材の構成に関する提案. 日本産業教育技術学会第23回情報分科会(岡山)研究発表会講演論文集, pp.1-2
- 28 佐々木弘記・川崎由花・山口晴久(2008) ICT活用指導力の形成を目指した集中講義授業プログラムの開発に関する研究. 日本産業教育技術学会第23回情報分科会(岡山)研究発表会講演論文集, pp.3-4
- 29 佐々木弘記(2007) 教育センターでの長期研修における研究の指導に関する一検討. 日本教師教育学会第17回研究大会(鳴門教育大学)発表要旨集録, pp.70-71
- 30 佐々木弘記(2006) アクションリサーチを援用した校内研修の手法に関する一提案, 日本教育工学会第22回全国大会(関西大学)講演論文集, pp.841-842

- 31 佐々木弘記・小寺邦彦(2006) 小学校英語活動における教育用コンテンツの活用, 日本児童英語教育学会(JASTEC)第27回全国大会資料集, pp.55-56
- 32 佐々木弘記・木口修・平松茂(2005)情報モラル教材パッケージを活用した授業の評価方法に関する一考察,日本教育工学会第21回全国大会(徳島大学)講演論文集, pp.649-650
- 33 木口修, 佐々木弘記, 平松茂(2005) 情報モラル指導を支援する教材パッケージの改善,日本教育工学会第21回全国大会(徳島大学)講演論文集, pp.647-648
- 34 Sasaki,H.(2005) Improving Lessons Using Educational Digital Contents in Japan, National Educational Computing Conference (NECC2005) (Philadelphia), Poster Presentation
- 35 佐々木弘記・梶元達也(2004) eラーニングによる教員研修の効果に関する一考察, 日本教育工学会第20回全国大会(東京工業大学)講演論文集, pp.967-968
- 36 片山淳一・佐々木弘記・平松茂(2004)デジタルコンテンツを活用した授業の評価の方法に関する一検討, 日本教育工学会第20回全国大会(東京工業大学)講演論文集, pp.377-378
- 37 木口修, 佐々木弘記, 平松茂(2004) 小学校国語科における情報モラルに関する指導の試み, 日本教育工学会第20回全国大会(東京工業大学)講演論文集, pp.351-352
- 38 佐々木弘記(2003) ビデオ会議システムを用いたe-Learningに関する研究, 日本教育工学会第19回全国大会(岩手県立大学)講演論文集, pp.901-902
- Sasaki,H.(2003) A Trial of a Moderation Process Which Ensures the Consistency of Teacher Judgment, Proceedings of  
39 10thInternational Education&ResourceNetwork Annual Conference&7thYouthSummit2003(iEARN国際会議)(淡路夢舞台),pp.147-148
- 40 佐々木弘記(2003) 評価の客観性を高めるモデレーションプログラムの一検討, 日本教育実践学会第6回研究大会(岡山大学)論文集6, 一般研究, pp.107-108
- 近藤勲・古市裕一・山本力・山本秀樹・笠井俊信・平松茂・岸誠一・熊代徹・佐々木弘記(2002) 現職教員向けリモートコン  
41 サルテーションシステムの構築に関わる一検討: ハードウェア・ソフトウェア両面から, 日本教育工学会第18回全国大会(長岡技術科学大学)講演論文集, pp.413-414
- 42 佐々木弘記・松野哲也・クレア・ライクスタイン(2002)メディアリテラシーを育成するクロスカリキュラムの開発 I, 日本教育工学会第18回全国大会(長岡技術科学大学)講演論文集, pp.85-88
- 43 佐々木弘記(2002)現在の教育実践課題～総合的な学習の時間の視点から～, 日本科学教育学会第26回研究大会(島根大学)論文集, 課題研究, pp.107-108
- 44 佐々木弘記(2001) 総合的な学習の時間の評価に関する研究 I, 日本教育工学会研究会第17回全国大会(大阪大学)講演論文集, pp.395-396
- 45 佐々木弘記・梶元達也・平松茂・桜林正巳・山口信雄(2001), 2005年の授業をデザインするための調査研究Ⅲ, 日本教育工学会研究会第17回全国大会(大阪大学)講演論文集, pp.65-66
- 46 佐々木弘記・梶元達也・平松茂・三田美木子(2000) 2005年の授業をデザインするための調査研究, 日本教育工学会第16回全国大会(教育工学関連学協会連合第6回全国大会)(鳴門教育大学)講演論文集, pp.207-208
- 47 佐々木弘記(1998), インターネットを利用した教育相談システムの実用化への課題とその検討, 日本教育工学会第14回全国大会(北海道教育大学)講演論文集, pp.421-422
- 48 佐々木弘記(1998), インターネットを活用した教員研修の試行, 日本科学教育学会第20回年会(東京学芸大学), 第22年会論文集,pp.189-190,
- 49 佐々木弘記(1997), 問題解決学習における教師の指導の在り方に関する研究( I ), 日本教育工学会第13回全国大会(教育工学関連学協会連合第5回全国大会)(電気通信大学)講演論文集, pp.239-240
- 50 佐々木弘記(1996), 問題解決型学習の実践事例と分析, 日本科学教育学会第20回年会(広島女子大学), 第20年会論文集,pp.173-174
- 51 佐々木弘記(1995), 日本とアメリカの中学生の映像情報に対する認知の比較, 第11回日本教育工学会大会(十文字学園女子短期大学)講演論文集, pp. 155-156
- 52 佐々木弘記(1989), ビデオドラマ制作を通しての道徳指導システムの開発, 日本教育工学会第5回全国大会(岡山大学)講演論文集, pp.333-334
- 53 近藤勲・佐々木弘記・光藤悦子(1984) 映像情報に対する教育学部学生と他学部学生の認知感覚の比較, (社)電気通信学会, ET84-3, pp.11-16

## 科学研究費補助金

- 1 基盤研究C(課題番号:21K02819)令和3年度～令和5年度, 役割取得能力を育成するプログラミング教育の教材と指導法の開発, 研究代表者, 直接経費3200千円, 間接経費960千円
- 2 基盤研究C(課題番号:15K01104)平成27年度～平成29年度, 情報モラルを育成する道徳の教材とブレンド型授業の展開方法に関する研究, 研究代表者, 直接経費3700千円, 間接経費1110千円
- 3 奨励研究(課題番号:22910007)2010年度, 道徳の時間に活用する情報モラル育成のためのモラルジレンマ教材の開発と評価, 研究代表者, 直接経費300千円
- 4 奨励研究(課題番号:17907032)2005年度, 情報モラルに関する指導力が向上する教員研修プログラムの開発と評価, 研究代表者, 直接経費5500千円
- 5 奨励研究(課題番号:15908037)2003年度, 目標評価の客観性を高めるための協議・モデレーションに関する研究, 研究代表者, 直接経費230千円

## 外部資金等

- 1 一般社団法人全国保育士養成協議会ブロック研究助成, 2020年度, 「保育士としての資質・専門性」の修得状況に関する評価方法の開発～項目反応理論を用いたテスト項目の試案と養成校の特色の評価～, 研究代表者, 150千円  
公益財団法人中谷医工計測技術振興財団科学教育振興【意欲的な小学校の先生方を支援するプログラム】助成, 2019年度～2021年度, 論理的思考力を育てるための小学校理科用「プログラミング教育用教材パッケージ」の開発, 研究代表者, 3,000千円
- 3 中国・四国保育士養成協議会個人研究助成, 2019年度, 「反省的実践家としての保育士」の専門的力量向上を目指したワークショップの開発と試行 ～シングル・ループ学習とダブル・ループ学習を取り入れて～, 100千円
- 4 一般社団法人全国保育士養成協議会ブロック研究助成, 2018年度, 「反省的実践家としての保育士」の専門的力量向上を目指した指導方略の開発, 研究代表者, 150千円
- 5 中国学園大学特別研究助成, 2018年度, 保育・幼児教育から小学校教育へと連結するプログラミング教育に関する研究, 90千円

## 学位論文

- 1 佐々木弘記(2012) 教育センターにおける反省的実践家としての専門的力量形成を目指した教員研修に関する研究. 兵庫教育大学連合大学院学校教育学研究科博士論文, 1-89
- 2 佐々木弘記(1998) 構成主義学習論を適用した中学校理科の指導法に関する研究～新学力観に立つ学習指導を実現するために～. 岡山大学大学院教育学研究科修士論文, 1-67

令和4年(2022)4月更新